

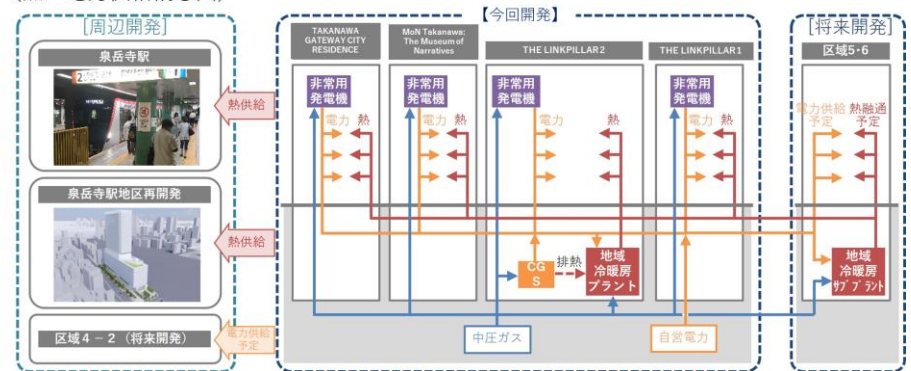
【国土交通大臣賞】TAKANAWA GATEWAY CITY

所在地	東京都港区三田3、高輪2
申請者	東日本旅客鉄道株式会社
共同申請者	株式会社えきまちエナジークリエイト
事業概要	品川車両基地跡地における、駅と街が一体となった都心最大級のまちづくり。街全体を「100年先の心豊かなくらしのための実験場」と位置づけ、さまざまな社会課題に対し、新たなビジネス・文化、循環型社会のモデルを日本各地・世界に発信する。（2026年3月グランドオープン予定）
選定理由	<p>国内最大級の蓄熱槽と地域冷暖房設備の導入と敷地全体への設備洞道の整備により、敷地内及び周辺の施設へのエネルギーの面的利用を行うとともに、熱の需給連携エネマネや東日本初の食品廃棄物由来のビルイン型バイオガス設備等の新規性の高いエネルギー技術を導入するなど、大規模開発ならではのエネルギー削減、効率化に取り組んでいます。</p> <p>また、約2.7haもの圧倒的な緑量に加え、動線への緑陰の形成や水辺を含めたエコロジカルネットワークの形成等の良質な都市緑地の創出に寄与する取組や街区への車両流入台数の削減と物流効率化やオンデマンドモビリティ（みなのり）の実証運行等の移動の低炭素化に寄与する取組も実施されています。</p> <p>これらの観点から、総合的に優れた取組であるとして高く評価されました。</p>



▲外観（THE LINKPILLAR 1）

（熱・電力供給概念図）



▲熱・電力供給概念図